

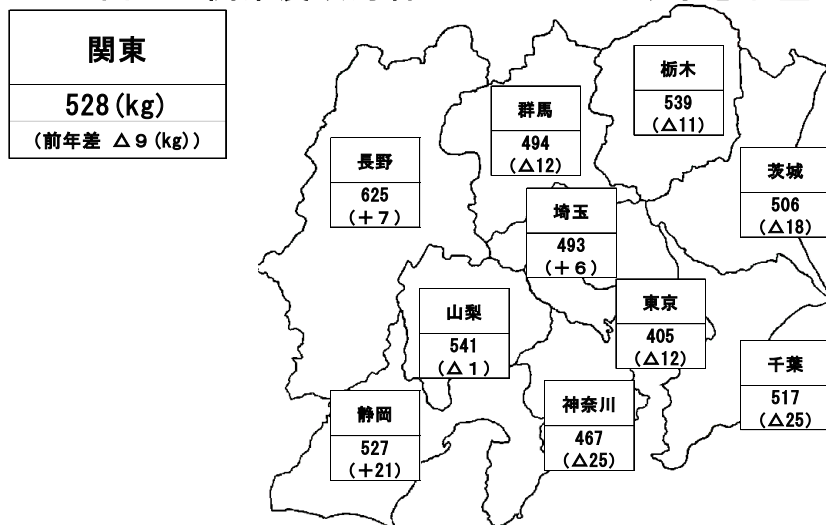
令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況 (関東農政局管内)

－ 主食用作付見込面積は27万3,900ha、10 a 当たり予想収量は528kgの見込み －

【調査結果の概要】

- 令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は31万4,600haで、前年産に比べ1,700haの減少が見込まれる。うち主食用作付見込面積は27万3,900haで、前年産に比べ1,100haの減少が見込まれる。
- 全もみ数は、静岡県では「多い」、茨城県、栃木県及び長野県では「やや多い」、その他の都県では「平年並み」から「少ない」となった。
登熟は、群馬県及び神奈川県では「良」又は「やや良」、埼玉県、東京都及び山梨県では「平年並み」が見込まれるものの、その他の県では、出穂期前後や8月下旬の高温による粒の肥大の抑制及び全もみ数が多いことによる相反作用等により「やや不良」又は「不良」が見込まれる。
このことから、9月15日現在における関東の水稻の作柄は、10 a 当たり予想収量は528kgとなり、農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は98が見込まれる。
- 主食用作付見込面積に10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は144万5,000 t で前年産に比べ3万2,000 t の減少が見込まれる。

図1 関東農政局管内の10 a 当たり予想収量（9月15日現在）



- 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である。
- 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 本調査における作柄概況（9月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水稻の年次別推移

1 関東農政局管内

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子実用				主食用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	319,700	317,200	530	1,680,000	313,300	1,659,000	99
22	322,200	317,000	520	1,648,000	310,800	1,615,000	98
23	322,900	312,900	534	1,670,000	306,900	1,639,000	100
24	323,800	312,600	542	1,693,000	305,000	1,652,000	102
25	323,900	315,900	546	1,724,000	304,100	1,659,000	102
26	322,900	309,600	543	1,681,000	296,400	1,610,000	102
27	321,800	291,400	525	1,529,000	280,300	1,471,000	98
28	320,500	286,500	541	1,549,000	275,700	1,490,000	101
29	318,000	284,200	532	1,512,000	273,000	1,453,000	99
30	316,300	286,100	537	1,537,000	275,000	1,477,000	100
令和元年産 (見込み)	314,600	..	528	..	273,900	1,445,000	98

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10a当たり（予想）収量及び（予想）収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である（以下同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは関東農政局管内で過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「..」は、未発表であることを示している。

2 茨城県

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子実用				主食用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	77,500	77,000	522	401,900	75,800	395,700	100
22	78,300	77,200	521	402,200	75,400	392,800	100
23	77,700	75,500	521	393,400	74,600	388,700	100
24	77,700	75,800	540	409,300	74,000	399,600	103
25	77,700	75,900	542	411,400	73,600	398,900	104
26	77,700	74,700	548	409,400	72,300	396,200	105
27	77,900	70,300	505	355,000	68,400	345,400	96
28	77,800	69,300	521	361,100	67,200	350,100	99
29	77,200	68,100	525	357,500	66,400	348,600	99
30	77,000	68,400	524	358,400	66,800	350,000	99
令和元年産 (見込み)	76,600	..	506	..	66,400	336,000	97

水稻の年次別推移（続き）

3 栃木県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	64,200	63,300	543	343,700	62,100	337,200	101
22	65,800	63,900	535	341,900	61,900	331,200	99
23	67,600	64,000	547	350,100	61,400	335,900	101
24	68,400	63,200	544	343,800	60,900	331,300	101
25	69,000	66,200	549	363,400	61,000	334,900	102
26	69,000	63,900	538	343,800	58,300	313,700	100
27	69,100	58,300	531	309,600	54,100	287,300	98
28	69,500	57,400	551	316,300	53,600	295,300	102
29	69,400	57,600	510	293,800	53,600	273,400	93
30	69,300	58,500	550	321,800	54,700	300,900	102
令和元年産 (見込み)	69,200	..	539	..	54,900	295,900	100

4 群馬県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	18,400	18,200	500	91,000	17,800	89,000	101
22	18,500	18,000	406	73,100	17,300	70,200	82
23	18,700	17,600	501	88,200	16,800	84,200	101
24	18,700	17,800	508	90,400	16,800	85,300	103
25	18,500	17,600	509	89,600	16,500	84,000	103
26	18,400	17,300	500	86,500	15,900	79,500	101
27	18,100	15,800	489	77,300	14,400	70,400	98
28	17,900	15,400	505	77,800	14,100	71,200	102
29	17,600	15,500	499	77,300	13,900	69,400	101
30	17,300	15,600	506	78,900	13,700	69,300	102
令和元年産 (見込み)	17,100	..	494	..	13,600	67,200	99

5 埼玉県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	35,900	35,700	497	177,400	35,400	175,900	101
22	36,100	35,700	426	152,100	35,400	150,800	86
23	36,100	35,200	485	170,700	34,900	169,300	98
24	36,000	35,300	486	171,600	34,700	168,600	99
25	35,800	35,400	481	170,300	34,500	165,900	98
26	35,500	34,400	501	172,300	33,900	169,800	102
27	35,100	32,200	480	154,600	31,700	152,200	97
28	34,700	31,700	494	156,600	31,200	154,100	101
29	34,000	31,600	494	156,100	30,700	151,700	101
30	33,600	31,900	487	155,400	30,800	150,000	99
令和元年産 (見込み)	33,400	..	493	..	30,900	152,300	100

水稲の年次別推移（続き）

6 千葉県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	62,300	62,000	527	326,700	61,600	324,600	99
22	62,200	61,400	542	332,800	60,800	329,500	102
23	61,800	60,400	533	321,900	59,800	318,700	100
24	62,000	60,500	552	334,000	59,500	328,400	104
25	62,000	60,900	554	337,400	59,400	329,100	104
26	62,000	60,200	558	335,900	58,300	325,300	104
27	61,900	57,000	539	307,200	55,200	297,500	101
28	61,600	55,700	549	305,800	53,900	295,900	102
29	61,300	55,200	543	299,700	53,300	289,400	100
30	61,000	55,600	542	301,400	53,900	292,100	99
令和元年産 (見込み)	60,800	..	517	..	53,700	277,600	96

7 東京都

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	186	186	405	753	186	753	99
22	179	179	396	709	179	709	97
23	165	165	424	700	165	700	103
24	161	161	416	670	161	670	101
25	161	161	415	668	161	668	101
26	159	159	416	661	159	661	101
27	156	156	405	632	156	632	98
28	151	151	415	627	151	627	101
29	141	141	411	580	141	580	99
30	133	133	417	555	133	555	101
令和元年産 (見込み)	129	..	405	..	129	522	98

8 神奈川県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	3,220	3,220	498	16,000	3,220	16,000	102
22	3,220	3,220	479	15,400	3,220	15,400	98
23	3,220	3,220	511	16,500	3,210	16,400	104
24	3,220	3,210	493	15,800	3,210	15,800	100
25	3,160	3,150	495	15,600	3,150	15,600	100
26	3,150	3,140	500	15,700	3,140	15,700	101
27	3,150	3,130	485	15,200	3,130	15,200	96
28	3,130	3,120	495	15,400	3,110	15,400	101
29	3,110	3,090	509	15,700	3,090	15,700	102
30	3,090	3,080	492	15,200	3,080	15,200	98
令和元年産 (見込み)	3,050	..	467	..	3,040	14,200	95

水稲の年次別推移（続き）

9 山梨県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	5,330	5,330	525	28,000	5,290	27,800	96
22	5,300	5,290	528	27,900	5,260	27,800	97
23	5,300	5,290	545	28,800	5,260	28,700	100
24	5,290	5,280	542	28,600	5,230	28,300	99
25	5,270	5,260	551	29,000	5,210	28,700	101
26	5,100	5,090	547	27,800	5,040	27,600	100
27	5,050	5,030	539	27,100	4,980	26,800	98
28	5,020	4,990	547	27,300	4,940	27,000	101
29	4,980	4,960	549	27,200	4,880	26,800	100
30	4,930	4,900	542	26,600	4,820	26,100	99
令和元年産 (見込み)	4,910	..	541	..	4,810	26,000	99

10 長野県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	34,700	34,600	595	205,900	34,200	203,500	96
22	34,800	34,600	612	211,800	34,000	208,100	98
23	34,500	34,200	604	206,600	33,700	203,500	97
24	34,500	34,200	610	208,600	33,600	205,000	98
25	34,600	34,400	632	217,400	33,700	213,000	101
26	34,300	33,900	597	202,400	32,800	195,800	96
27	33,800	33,200	604	200,500	32,200	194,500	97
28	33,300	32,700	624	204,000	31,700	197,800	101
29	32,900	32,300	629	203,200	31,300	196,900	101
30	32,700	32,200	618	199,000	31,300	193,400	100
令和元年産 (見込み)	32,400	..	625	..	30,900	193,100	101

11 静岡県

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	17,900	17,700	503	89,000	17,600	88,500	97
22	17,900	17,500	512	89,600	17,300	88,600	98
23	17,900	17,200	539	92,700	17,200	92,700	103
24	17,800	17,100	525	89,800	17,000	89,300	101
25	17,700	17,100	521	89,100	16,900	88,000	100
26	17,600	16,800	514	86,400	16,600	85,300	99
27	17,500	16,300	503	82,000	16,100	81,000	96
28	17,400	16,000	525	84,000	15,800	83,000	101
29	17,300	15,700	515	80,900	15,600	80,300	99
30	17,200	15,800	506	79,900	15,700	79,400	97
令和元年産 (見込み)	17,100	..	527	..	15,600	82,200	100

【調査結果】

- 1 令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は31万4,600haで、前年産に比べ1,700haの減少が見込まれる。
 なお、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付見込面積は27万3,900haで前年産に比べ1,100haの減少が見込まれる。
- 2 作柄概況
 - (1) 穂数は、栃木県及び千葉県では、「やや多い」となり、その他の都県では、「平年並み」から「少ない」となった。
 - (2) 1穂当たりもみ数は、埼玉県、山梨県、長野県及び静岡県では「多い」又は「やや多い」となり、その他の都県では「平年並み」又は「やや少ない」となった。
 - (3) この結果、全もみ数は、静岡県では「多い」、茨城県、栃木県及び長野県では「やや多い」、その他の都県では「平年並み」から「少ない」となった。
 - (4) 登熟は、群馬県及び神奈川県では、全もみ数が少ないことによる補償作用等により「良」又は「やや良」、埼玉県、東京都及び山梨県では「平年並み」が見込まれるものの、その他の県では、出穂期前後や8月下旬の高温による粒の肥大の抑制及び全もみ数が多いことによる相反作用等により、「やや不良」又は「不良」が見込まれる。
 - (5) 以上のことから、関東農政局管内の10a当たり予想収量は528kg（前年産に比べ9kg減少）が見込まれる。
- 3 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は144万5,000t（前年産に比べ3万2,000t減少）が見込まれる。

表 令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在の10a当たり予想収量

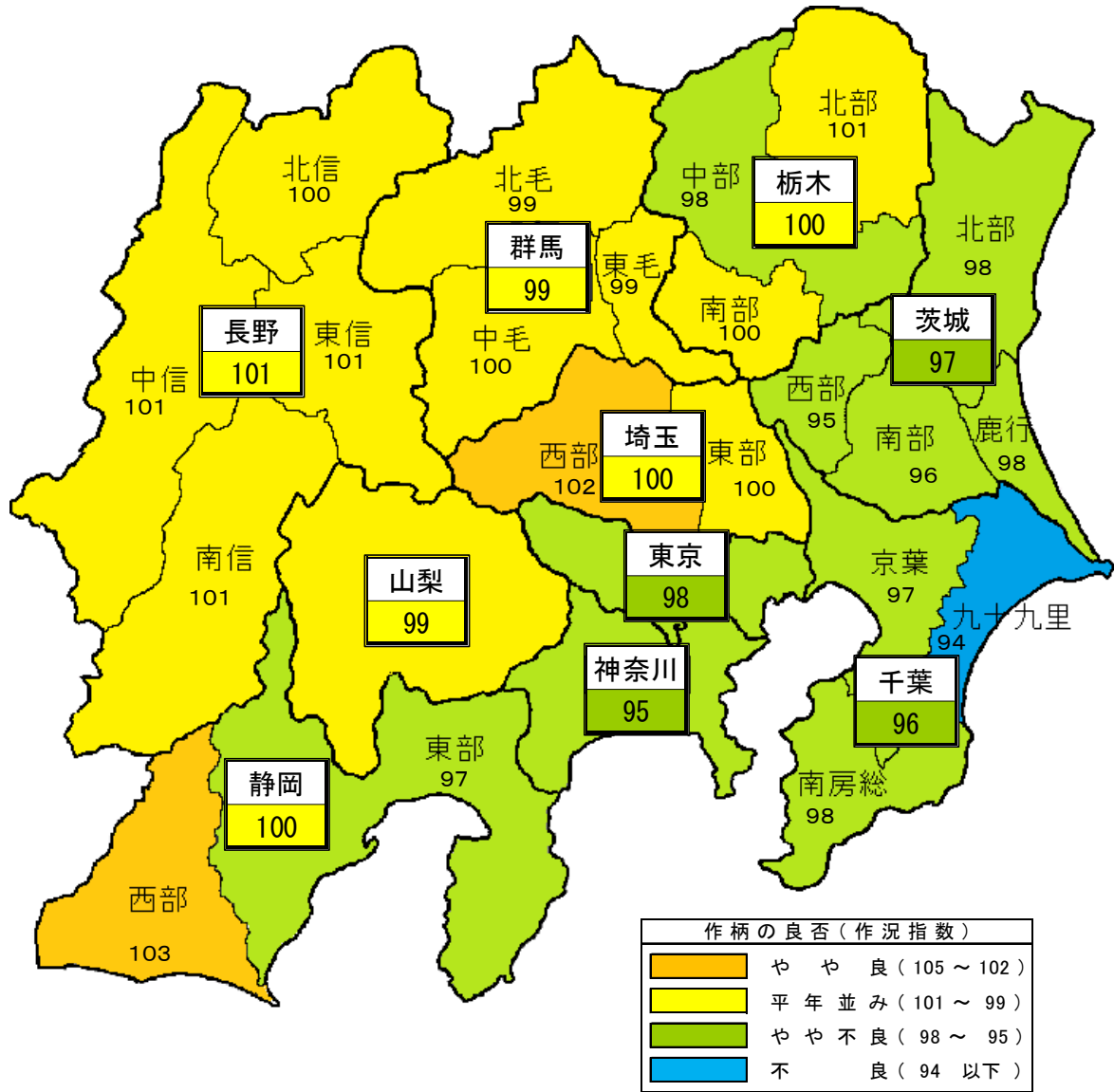
区 分	作付面積（青刈り面積を含む。）				10a当たり予想収量			参 考	
	実 数	前年産との比較			実 数 ①	前年産との比較 対 差	主食用作付 見込面積 ②	予想収穫量 （主食用） ③=①×②	
		対 差	対 比	%					
管 内 計	314,600	△	1,700	99	528	△	9	273,900	1,445,000
茨 城	76,600	△	400	99	506	△	18	66,400	336,000
栃 木	69,200	△	100	100	539	△	11	54,900	295,900
群 馬	17,100	△	200	99	494	△	12	13,600	67,200
埼 玉	33,400	△	200	99	493		6	30,900	152,300
千 葉	60,800	△	200	100	517	△	25	53,700	277,600
東 京	129	△	4	97	405	△	12	129	522
神 奈 川	3,050	△	40	99	467	△	25	3,040	14,200
山 梨	4,910	△	20	100	541	△	1	4,810	26,000
長 野	32,400	△	300	99	625		7	30,900	193,100
静 岡	17,100	△	100	99	527		21	15,600	82,200

注：1 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 主食用作付見込面積及び予想収穫量（主食用）については都県ごとの積み上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

図2 関東農政局管内の作柄表示地帯別作況指数（9月15日現在）
 【農家等が使用しているふるい目幅ベース（1.80mm）】

関東
 98



注：作況指数は、関東農政局管内で過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

【統計表】

1 令和元年産水稻の作付面積、10a当たり予想収量及び作柄概況（9月15日現在）

区 分	作付面積(青刈り面積を含む。)			10 a 当たり 予想収量 ①	(参 考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別		
	実数	前年産との比較			10 a 当たり 予想収量 ②	10 a 当たり 平年収量 ③	作況指数 ④=②/③
		対差	対比				
	ha	ha	%	kg	kg	kg	
管内計 (1)	314,600	△ 1,700	99	528	517	525	98
茨 城 (2)	76,600	△ 400	99	506	498	515	97
北 部 (3)	19,500	△ 100	99	510	500	510	98
鹿 行 (4)	7,430	△ 50	99	513	501	510	98
南 部 (5)	27,700	△ 100	100	507	498	519	96
西 部 (6)	22,000	△ 100	100	500	490	517	95
栃 木 (7)	69,200	△ 100	100	539	528	529	100
北 部 (8)	27,500	△ 100	100	566	557	552	101
中 部 (9)	24,100	0	100	531	520	529	98
南 部 (10)	17,700	0	100	504	491	490	100
群 馬 (11)	17,100	△ 200	99	494	477	482	99
中 毛 (12)	8,060	△ 130	98	489	471	473	100
北 毛 (13)	1,770	△ 20	99	514	503	510	99
東 毛 (14)	7,240	△ 120	98	493	477	484	99
埼 玉 (15)	33,400	△ 200	99	493	478	476	100
東 部 (16)	21,500	△ 200	99	501	487	488	100
西 部 (17)	11,900	△ 100	99	476	461	452	102
千 葉 (18)	60,800	△ 200	100	517	509	532	96
京 葉 (19)	16,200	△ 100	99	506	497	512	97
九十九里 (20)	32,300	0	100	525	518	551	94
南房総 (21)	12,300	△ 100	99	509	501	511	98
東 京 (22)	129	△ 4	97	405	395	404	98
神 奈 川 (23)	3,050	△ 40	99	467	452	478	95
山 梨 (24)	4,910	△ 20	100	541	526	533	99
長 野 (25)	32,400	△ 300	99	625	613	607	101
東 信 (26)	7,120	△ 120	98	641	627	622	101
南 信 (27)	8,460	△ 50	99	638	627	618	101
中 信 (28)	10,600	0	100	635	622	617	101
北 信 (29)	6,240	△ 60	99	571	561	559	100
静 岡 (30)	17,100	△ 100	99	527	512	513	100
東 部 (31)	7,490	△ 100	99	515	500	515	97
西 部 (32)	9,560	△ 10	100	536	525	512	103

注：1 ①10a当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 (参考) 農家等が使用しているふるい目幅で選別の②10a当たり予想収量、③10a当たり平年収量及び④作況指数については、関東農政局管内で過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

参 考		作 柄 概 況 (平 年 比 較)				
主 食 用 作 付 見 込 面 積	予 想 収 穫 量 (主 食 用)	穂 数 の 多 少	1 穂 当 た り も み 数 の 多 少	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否	
⑤	⑥=①×⑤					
ha	t					
273,900	1,445,000	…	…	…	…	(1)
66,400	336,000	平 年 並 み	平 年 並 み	や や 多 い	や や 不 良	(2)
…	…	平 年 並 み	平 年 並 み	平 年 並 み	や や 不 良	(3)
…	…	や や 多 い	や や 多 い	多 い	不 良	(4)
…	…	平 年 並 み	や や 多 い	や や 多 い	不 良	(5)
…	…	平 年 並 み	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 不 良	(6)
54,900	295,900	や や 多 い	平 年 並 み	や や 多 い	や や 不 良	(7)
…	…	や や 多 い	平 年 並 み	や や 多 い	や や 不 良	(8)
…	…	や や 多 い	平 年 並 み	や や 多 い	や や 不 良	(9)
…	…	平 年 並 み	や や 多 い	や や 多 い	や や 不 良	(10)
13,600	67,200	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 少 不 い	や や 良	(11)
…	…	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 少 不 い	や や 良	(12)
…	…	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	(13)
…	…	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 少 不 い	や や 良	(14)
30,900	152,300	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	(15)
…	…	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	(16)
…	…	や や 多 い	や や 多 い	や や 多 い	や や 不 良	(17)
53,700	277,600	や や 多 い	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 不 良	(18)
…	…	多 い	や や 少 不 い	や や 多 い	や や 不 良	(19)
…	…	平 年 並 み	や や 少 不 い	や や 少 不 い	や や 不 良	(20)
…	…	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	や や 不 良	(21)
129	522	や や 少 不 い	平 年 並 み	や や 少 不 い	平 年 並 み	(22)
3,040	14,200	少 不 い	平 年 並 み	少 不 い	良	(23)
4,810	26,000	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	(24)
30,900	193,100	平 年 並 み	や や 多 い	や や 多 い	や や 不 良	(25)
…	…	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	平 年 並 み	(26)
…	…	や や 多 い	平 年 並 み	や や 多 い	や や 不 良	(27)
…	…	平 年 並 み	や や 多 い	や や 多 い	や や 不 良	(28)
…	…	や や 少 不 い	や や 多 い	平 年 並 み	や や 不 良	(29)
15,600	82,200	や や 少 不 い	多 い	多 い	不 良	(30)
…	…	や や 少 不 い	多 い	や や 多 い	や や 不 良	(31)
…	…	平 年 並 み	多 い	多 い	不 良	(32)

3 主食用作付見込面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である。

2 令和元年産水稻の出穂期及び刈取済面積割合（9月15日現在）

区 分	出 穂 期					刈取済面積 割 合
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		
				対平年差	対前年差	
月 日	月 日	月 日			%	
茨 城	7.22	8. 1	8.13	4日遅	6日遅	57
北 部	7.27	8. 3	8.15	2日遅	5日遅	42
鹿 行	7.18	7.31	8. 9	5日遅	8日遅	75
南 部	7.20	7.30	8.13	5日遅	7日遅	65
西 部	7.20	7.30	8.10	3日遅	5日遅	52
栃 木	7.28	8. 2	8.18	3日遅	7日遅	30
北 部	7.30	8. 1	8.11	3日遅	7日遅	21
中 部	7.29	8. 1	8.13	4日遅	8日遅	47
南 部	7.24	8. 9	8.25	2日遅	5日遅	22
群 馬	8. 6	8.21	9. 2	2日遅	5日遅	3
中 毛	8. 8	8.24	9. 5	3日遅	6日遅	1
北 毛	8. 2	8. 9	8.19	3日遅	6日遅	1
東 毛	8. 4	8.21	9. 1	2日遅	5日遅	5
埼 玉	7.26	8.12	8.31	2日遅	5日遅	27
東 部	7.26	8.10	8.30	3日遅	6日遅	34
西 部	8. 1	8.16	8.31	2日遅	4日遅	12
千 葉	7.14	7.26	8. 7	4日遅	6日遅	76
京 葉	7.16	7.30	8.13	6日遅	7日遅	70
九十九里	7.15	7.26	8. 6	4日遅	6日遅	77
南房総	7. 7	7.20	7.30	2日遅	4日遅	82
東 京	8. 6	8.15	8.29	2日遅	6日遅	1
神 奈 川	8. 3	8.13	8.20	2日遅	4日遅	13
山 梨	8. 4	8.10	9. 2	2日遅	4日遅	4
長 野	7.30	8. 8	8.16	2日遅	5日遅	11
東 信	8. 3	8.10	8.17	3日遅	6日遅	3
南 信	7.27	8. 4	8.12	並 み	4日遅	8
中 信	7.26	8. 5	8.13	2日遅	5日遅	25
北 信	8. 4	8.11	8.22	2日遅	4日遅	3
静 岡	7.21	8. 9	8.31	2日遅	4日遅	39
東 部	7.25	8.11	8.27	2日遅	5日遅	24
西 部	7.16	8. 7	9. 2	3日遅	4日遅	53

注：出穂期の始期、最盛期、終期とは、出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び作柄概況調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査は、全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

なお、関東農政局管内は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県との10都県である。

(2) 関東農政局管内各都県の各作柄表示地帯の包括範囲は以下のとおりである。

都県名	作柄表示地帯	市 町 村
茨城県	北 部	水戸市、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町
	鹿 行	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
	南 部	土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、美浦村、阿見町、河内町、利根町
	西 部	古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、八千代町、五霞町、境町
栃木県	北 部	大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町
	中 部	宇都宮市、鹿沼市、日光市、真岡市、上三川町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
	南 部	足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町
群馬県	中 毛	前橋市、高崎市、伊勢崎市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、榛東村、吉岡町、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町、玉村町
	北 毛	沼田市、中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町
	東 毛	桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
埼玉県	東 部	さいたま市、川口市、行田市、加須市、春日部市、羽生市、鴻巣市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、白岡市、伊奈町、宮代町、杉戸町、松伏町
	西 部	川越市、熊谷市、秩父市、所沢市、飯能市、本庄市、東松山市、狭山市、深谷市、入間市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町
千葉県	京 葉	千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、成田市、佐倉市、習志野市、柏市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町
	九 十 九 里	銚子市、茂原市、東金市、旭市、匝瑳市、香取市、山武市、大網白里市、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
	南 房 総	館山市、木更津市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町、鋸南町
東京都	—	特別区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村
神奈川県	—	横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村
山梨県	—	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、中央市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村
長野県	東 信	上田市、小諸市、佐久市、東御市、小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町、青木村、長和町
	南 信	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、秦阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村
	中 信	松本市、大町市、塩尻市、安曇野市、上松町、南木曾町、木祖村、王滝村、大桑村、木曾町、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、池田町、松川村、白馬村、小谷村
	北 信	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、小川村、飯綱町、栄村

都県名	作柄表示地帯	市	町	村
静岡県	東 部	静岡市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、焼津市、藤枝市、御殿場市、下田市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町		
	西 部	浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町		

注：東京都、神奈川県及び山梨県については、作柄表示地帯を設定していない。

3 調査対象数

- (1) 作付面積調査
標本単位区：8,292単位区
- (2) 作柄概況調査
作況標本筆：1,785筆 作況基準筆：113筆

4 調査事項

水稻の作付面積、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

5 調査期日

- (1) 作付面積調査：令和元年7月15日現在
- (2) 作柄概況調査：令和元年9月15日現在

6 調査・集計方法

- (1) 作付面積調査
職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。
- (2) 作柄概況調査
職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

7 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WCS用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「穂数の多少」とは、1㎡当たりの穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (3) 「1穂当たりもみ数の多少」とは、1穂についているもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (4) 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (5) 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表している。
- (6) (2)から(5)までの平年比較とは、過年次の作況標本筆の実測調査結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり穂数等）の平年値との比較である。

多 少 (良 否)	少ない (不良)	やや少ない (やや不良)	平年並み	やや多い (やや良)	多 い (良)
対平年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

(7) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり予想収量の比率である。

なお、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成27年産以降の作況指数は、関東農政局管内で過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

(8) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。

8 利用上の注意

(1) 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する数値（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入する数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

(2) この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」による旨を記載してください。

(3) 表中に用いた記号は次のとおりである。

「…」：事実不詳又は調査を欠くもの

「…」：未発表のもの

「△」：負数又は減少したもの

9 その他

(1) この資料のうち、作付面積の数値は、概数値である。

(2) 本調査における作柄概況（9月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

【ホームページ掲載案内】

○ 各種農林統計調査結果は、関東農政局ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

— お問い合わせ先 —

◎本統計調査結果について

《関東農政局全体》

関東農政局 統計部
生産流通消費統計課

電話：048-740-0594
FAX：048-740-5923

《茨城県》関東農政局 茨城県拠点 統計チーム

電話：029-231-2266
FAX：029-227-1535

《栃木県》関東農政局 栃木県拠点 統計チーム

電話：028-633-3106
FAX：028-633-9271

《群馬県》関東農政局 群馬県拠点 統計チーム

電話：027-221-1173
FAX：027-221-1174

《埼玉県》関東農政局 統計部 統計調査チーム

電話：048-740-5921
FAX：048-740-0086

《千葉県》関東農政局 千葉県拠点 統計チーム

電話：043-253-9212
FAX：043-253-9216

《東京都》関東農政局 東京都拠点 統計チーム

電話：03-5144-5261
FAX：03-5144-5279

《神奈川県》関東農政局 神奈川県拠点 統計チーム

電話：045-211-7174
FAX：045-212-4680

《山梨県》関東農政局 山梨県拠点 統計チーム

電話：055-254-6019
FAX：055-254-6059

《長野県》関東農政局 長野県拠点 統計チーム

電話：026-234-5577
FAX：026-235-1397

《静岡県》関東農政局 静岡県拠点 統計チーム

電話：054-246-6123
FAX：054-246-6122

◎農林水産統計全般について

関東農政局 統計部 統計企画課

電話：048-740-0058
FAX：048-740-0086

令和2年2月1日現在で、
2020年農林業センサスを実施します。



農林業センサス

- 農林業経営体調査
(令和元年12月中旬～令和2年2月末)
- 農山村地域調査
(令和元年12月上旬～令和2年2月末)

円滑な調査の実施に向けて、
ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：
<http://www.maff.go.jp/j/tokai/census/afc>



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>